

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	国民健康保険運営協議会事業			整理番号	1004-014
前総合計画体系	政策	第2章 やさしく健やかな東みよし		担当部署	住民課
	基本施策	6 社会保障の充実		所属長	川原 みゆき
	単位施策	(2) 国民健康保険事業の健全化		電話番号	82-6360
根拠法令等	国民健康保険法 東みよし町国民健康保険条例				
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年 <input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	国民健康保険被保険者	対象者	2,740人
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	被保険者、医療関係者、公益代表者それぞれの立場の利害を調整し、国保事業を円滑に運営する。(運営協議会委員 12人)		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で事務事業を行ったか</small>	令和元年度実績 3回開催 次の場合には、その都度開催しなければならない。 (1)町長から諮問があった場合 (2)被保険者又はその利害関係者から国民健康保険事業に関し意見の開陳があった場合 (3)前2号に掲げるもののほか、必要と認める事項について全委員の半数以上の要求があった場合		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	国民健康保険事業に係る重要事項を審議することで、被保険者に対する適切な制度の運営を行った。 また、平成30年度からの国保県域化に伴う大きな変革を迎える中、制度移行による様々な問題点、課題を具体化できたように感じる。		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度	令和元年度(評価対象年度)	令和2年度(見込)
事業費【(a)～(e)の合計】	521,008 <small>うち繰越分↓ 0</small>	515,292 <small>うち繰越分↓ 0</small>	551,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>
財源内訳	国庫支出金(a)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	県支出金(b)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	地方債(c)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	その他(d)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	うち受益者負担	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	一般財源(e)	521,008 <small>うち繰越分↓</small>	515,292 <small>うち繰越分↓</small>
特定財源の名称・金額			
令和元年度経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 2 国民健康保険事業特別会計 款 1 総務費 項 3 運営協議会費 目 1 運営協議会費 国保運営協議会委員報酬 336,000円 消耗品費 100,348円 食糧費 78,944円		
備考			